

科名 耳鼻科  
 対象疾患名 頭頸部癌  
 プロトコール名 PCE(induction)(2回目)(プロイメント併用)

Rp	形態	ルート	薬品名	投与量	時刻・コメント	1	...	8	...	15	...	21
1	点滴注	メイン	生食	500mL	ルートキープ 残破棄可	↓		↓		↓		
2	点滴注	側管	パロノセトロン アロカリス デキサート ファモチジン	0.75mg 235mg 9.9mg 20mg	30分かけて	↓		↓				
3	点滴注	側管	ネオレスタール 生食	10mg 50mL	30分かけて	↓		↓				
4	点滴注	側管	デキサート ネオレスタール 生食	6.6mg 10mg 50mL	30分かけて							↓
5	点滴注	側管	アービタックス 生食	250mg/m <sup>2</sup> 250mL	60分かけて	↓		↓		↓		
6	点滴注	側管	パクリタキセル 生食	100 or 80mg/m <sup>2</sup> 250mL	60分かけて	↓		↓				
7	点滴注	側管	カルボプラチン 生食	AUC2 250mL	60分かけて	↓		↓				

★1クール=21日

～MEMO～

催吐レベル3(30%以上90%未満)

2コースまで

<アービタックス>

アービタックスの初回投与量は400mg/m<sup>2</sup>を2時間かけて、2回目以降は250mg/m<sup>2</sup>を1時間かけて点滴静注する。

アービタックス投与中及び投与終了後少なくとも1時間はバイタルサイン等をモニタリングする。

アービタックス投与前後は生食でフラッシュすること。

アービタックス終了後、1時間ルートキープにて休薬する。

<パクリタキセル>

75歳以上は80mg/m<sup>2</sup>

禁忌:薬剤アレルギーの既往の多い症例,アルコール含有,アルコールアレルギーの確認要

アレルギー好発時期:初回,2回目(投与開始から10分間はベッドサイトを離れない)

PVCフリーかつフィルター付き(回路名:JY-PF340P52)を使用

末梢静脈から投与する場合は薬剤特徴:1mL=20滴⇒滴下数1.6倍(90滴/分×1h)

<カルボプラチン>

投与量計算:AUC2=2x(Ccr+25)

アレルギー好発時期:8回目以降